

大阪歯科大学附属病院
臨床研修管理運営委員会 委員長 殿

施設名	
施設長名	

歯科医師臨床研修にかかわる医療事故報告書

対象 1.患者 2.その他 ()	氏名	(男・女)	生年 月日	大正 昭和 平成 令和	年	月	日
	住所	〒	—	TEL			

担当者	研修歯科医	氏名		印			
報告者		氏名		印			
発生日時	令和	年	月	日	午前 午後	時	分
発生場所							
1. 発生の経過 (状況)							
.....							
.....							
2. 対処の内容または処置の内容							
.....							
.....							
3. 患者の意思表示・感情等 (客観的記述)							
.....							
.....							
4. 何が原因と思われますか							
.....							
.....							
5. その他							
.....							
.....							

(注意) 事故発生後、施設長を経由して、速やかに届け出てください。なお、記載事項の欄に書ききれない場合は別紙添付も可です。
この報告書は決して個人や施設の責を問うものではなく、実態を把握し、今後の防止策を検討する上での重要な情報となります。再発防止のための資料となりますので直面した事例を詳細にお知らせください。

《報告先》
Eメール:sugiura@cc.osaka-dent.ac.jp
FAX:06-6943-8051
※いずれかの方法でご報告ください
※Eメールでご報告の場合は捺印不要

臨床研修管理運営委員会委員長	医療安全管理委員会委員長	院外研修担当者部会長	病院庶務課長

インシデント・アクシデント分析コード表および集計表

1) 発生月	2) 発生曜日	3) 発生時間帯	4) 患者・性別	6) 発生場所
01-01 1月	02-01 月曜日	03-01 0～1時台	04-01 男性	06-01 歯科外来・診察室
01-02 2月	02-02 火曜日	03-02 2～3時台	04-02 女性	06-02 歯科外来・待合室
01-03 3月	02-03 水曜日	03-03 4～5時台	04-03 特定できない	06-03 歯科外来・その他
01-04 4月	02-04 木曜日	03-04 6～7時台		06-04 歯科外来・診療室
01-05 5月	02-05 金曜日	03-05 8～9時台	5) 患者・年齢	06-05 歯科外来・待合室
01-06 6月	02-06 土曜日	03-06 10～11時台	05-01 0～10歳	06-06 歯科外来・その他
01-07 7月	02-07 日曜日	03-07 12～13時台	05-02 11～20歳	06-07 病棟・ナースステーション
01-08 8月	02-08 不明	03-08 14～15時台	05-03 21～30歳	06-08 病棟・病室
01-09 9月		03-09 16～17時台	05-04 31～40歳	06-09 病棟・処置室
01-10 10月		03-10 18～19時台	05-05 41～50歳	06-10 病棟・浴室
01-11 11月		03-11 20～21時台	05-06 51～60歳	06-11 病棟・その他
01-12 12月		03-12 22～23時台	05-07 61～70歳	06-12 中央手術室
01-13 不明		03-13 23～24時台	05-08 71～80歳	06-13 小手術室
		03-14 不明	05-09 81～90歳	06-14 臨床検査室
			05-10 91～100歳	06-15 画像検査室
			05-11 100歳以上	06-16 薬剤科

7) 患者の心身状態

07-01 障害なし
07-02 意識障害
07-03 視覚障害
07-04 聴覚障害
07-05 構音障害
07-06 精神障害
07-07 痴呆・健忘
07-08 上・下肢障害
07-09 歩行障害
07-10 床上安静
07-11 睡眠中
07-12 薬剤の影響下
07-13 麻酔中・麻酔前後
07-14 せん妄状態

10) 当事者の経験年数

10-01 0年
10-02 1年
10-03 2年
10-04 3年
10-05 4年
10-06 5年
10-07 6年
10-08 7年
10-09 8年
10-10 9年
10-11 10年
10-12 11年～15年
10-13 16年～20年
10-14 21年～25年
10-15 26年～30年
10-16 31年～35年
10-17 35年～40年
10-18 40年以上
10-19 不明
10-20 当事者複数

12) 発生場所

12-01 オーダー・指示だし
12-02 情報管理・伝達過程
12-03 与薬準備
12-04 処方・与薬
12-05 調剤・製剤管理等
12-06 輸血
12-07 手術
12-08 麻酔
12-09 処置
12-10 診察
12-11 検査
12-12 医療機器等の使用・管理
12-13 療養上の世話
12-14 給食・栄養
12-15 物品の搬送
12-16 患者・家庭への説明
12-17 施設・設備
12-18 技工物製作時
12-19 歯牙疾患処置
12-20 外科処置
12-21 歯周処置
12-22 歯冠充填時
12-23 歯冠形成時
12-24 印象・咬合採得時
12-25 歯冠修復物装着時
12-26 義歯装着時
12-27 修理時
12-28 その他

13) 発生要因

13-01 確認
13-02 観察
13-03 判断
13-04 知識
13-05 技術(手技)
13-06 報告
13-07 身体的条件
13-08 心理的条件
13-09 システム
13-10 連携
13-11 記録の記載
13-12 患者の外見(容姿・年齢)・性別の類似
13-13 勤務状態
13-14 環境
13-15 医療機器・器具・医療材料
13-16 薬剤
13-17 諸物品
13-18 施設・設備
13-19 教育・訓練
13-20 患者・家庭への説明
13-21 その他

8) 発見者

08-01 当事者本人
08-02 同職種者
08-03 他職種者
08-04 患者本人
08-05 家族・付き添い
08-06 他患者
08-07 本学学生・医療実習生
08-08 その他

11) 当事者の部署配属年数

11-01 0年
11-02 1年
11-03 2年
11-04 3年
11-05 4年
11-06 5年
11-07 6年
11-08 7年
11-09 8年
11-10 9年
11-11 10年
11-12 11年～15年
11-13 16年～20年
11-14 21年～25年
11-15 26年～30年
11-16 30年以上
11-17 当事者複数

14) 影響度

14-01 実施前発見：患者への影響は少ない
14-02 実施前発見：患者への影響は中程度
14-03 実施前発見：患者への影響は大きい
14-04 間違いのまま実施
14-05 不明
14-06 その他

9) 当事者の職種

09-01 医師
09-02 歯科医師
09-03 看護師
09-04 看護助手
09-05 薬剤師
09-06 管理栄養士
09-07 調理師及び従事者
09-08 診療放射線技師
09-09 臨床検査技師
09-10 歯科衛生士
09-11 歯科技工士
09-12 視能訓練士
09-13 事務職員
09-14 委託職員
09-15 本学学生 医療実習生
09-16 その他
09-17 不明
09-18 当事者複数

集 計 欄

1) 発生月	6) 発生場所	11) 当事者の部署配属年数
2) 発生曜日	7) 患者の心身状態	12) 発生場面
3) 発生時間帯	8) 発見者	13) 発生要因
4) 患者・性別	9) 当事者の職種	14) 影響度
5) 患者・年齢	10) 当事者の経験年数	